

地 学 雑 誌 第 116 卷 総 目 次

論 説 / 特 集

表 題	著 者	号	ページ
特集号：水；地球中心核から大気まで			
はじめに：特集号『水；地球中心核から大気まで』……………丸山茂徳・江口孝雄・笠原順三・ 下司信夫・松本 淳・松山 洋・山川修治		1	1-6
風土としての日本の水—自然地理の視点から—（総説）……………新井 正		1	7-22
六郷扇状地における地下水人工涵養の実施と成果（短報）……………肥田 登		1	23-30
地球表層の水循環・水収支と世界の淡水資源の現状および今世紀の展望（総説） ……………沖 大幹・鼎 信次郎		1	31-42
国際流域での水の分配をめぐる係争と協調（論説）……………中山幹康		1	43-51
地球温暖化からみた水文環境の変化（総説）……………森 和紀		1	52-61
気候変動と文明の盛衰（総説）……………小泉 格		1	62-78
全球凍結と生物進化（総説）……………田近英一		1	79-94
地球の海水組成と生命の進化 46 億年（論説）……………小宮 剛		1	95-113
スロー地震と水（論説）……………小原一成		1	114-132
水とマグマ（総説）……………栗谷 豪		1	133-153
含水カンラン岩の相関係と地球内部における水循環への応用（総説）……………駒林鉄也		1	154-173
沈み込み帯とマントルでの水循環（論説）……………岩森 光		1	174-187
地球中心核と水—地球形成時の水素分配反応—（総説）……………奥地拓生		1	188-195
地球の海水の起源（総説）……………生駒大洋・玄田英典		1	196-210
<hr/>			
サンゴ礁裾礁における空間構造把握のための自然地理的ユニットの設定 —与論島東部サンゴ礁を例に—……………中井達郎		2	223-242
武蔵野台地南東部地下における上総層群のテフロクロロジー……………村田昌則・鈴木毅彦・ 中山俊雄・川島真一・川合将文		2	243-259
<hr/>			
特集号：首都圏直下型地震に備えて			
特集号「首都圏直下型地震に備えて」—はしがき—……………岡田義光		3/4	307-308
特集号「首都圏直下型地震に備えて」はじめに……………鈴木毅彦・中林一樹・江口孝雄・ 笠原順三・小原一成・瀬野徹三・下川浩一		3/4	309-312
首都圏直下型地震と地震被害想定から見た震災像（総説）……………中林一樹・瀬野徹三		3/4	313-324
首都圏直下とその付近でのフィリピン海プレートスラブの形態（論説） ……………江口孝雄・堀 貞喜		3/4	325-369
首都圏直下型地震の危険性の検証—本当に危険は迫っているのか？—（論説）……………瀬野徹三		3/4	370-379
立川断層の最新活動時期 —東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎におけるトレンチ調査結果—（短報） ……………宮下由香里・市川清士・田中竹延		3/4	380-386
綾瀬川断層の地形学的認定とその活動性（論説）……………渡辺満久		3/4	387-393
表層堆積物の変形構造からみた深谷断層系綾瀬川断層北部の後期更新世以降の活動史 （論説）……………須貝俊彦・水野清秀・八戸昭一・中里裕臣・ 石山達也・杉山雄一・細矢卓志・松島敏子・ 吉田英嗣・山口正秋・大上隆史		3/4	394-409
首都直下に見られる伏在第四紀断層（報告）……………豊蔵 勇・杉山雄一・清水恵助・中山俊雄		3/4	410-430
首都圏直下の地震と強震動—安政江戸地震と明治東京地震—（論説）……………古村孝志・竹内宏之		3/4	431-450
関東地域を対象とした確率論的地震動予測地図 —地震活動のモデル化と地震ハザード評価手法—（論説） ……………藤原広行・石川 裕・奥村俊彦・宮腰淳一		3/4	451-479

首都直下地震による液状化の発生と被害（総説）	若松加寿江	3/4	480-489
首都直下地震の被害想定と対策（報告）	池内幸司・伊藤夏生	3/4	490-503
首都直下地震による東京の被害想定（報告）	中村晶晴	3/4	504-510
宅地造成等規制法の改正—宅地造成地の耐震化対策—（報告）	渋谷和久	3/4	511-515
建築物の耐震改修促進法改正と政策の展開（報告）	小川富由・鈴木毅彦	3/4	516-523
活断層情報を考慮した防災対策と住民の意識構造（論説）	照本清峰・中林一樹	3/4	524-535
耐震補強推進協議会による地域ぐるみの建物耐震化推進運動（報告）	河上俊郎・鈴木毅彦	3/4	536-541
市民参加で制定した板橋区防災基本条例（報告）	鍵屋 一	3/4	542-556
首都直下地震に備える事前復興の取り組み —東京における震災復興対策と復興訓練から—（論説）	饗庭 伸・市古太郎・中林一樹	3/4	557-575

東京低地における工場分布の変遷と 21 世紀初頭の工場跡地の利用状況	遠藤 毅	5	593-626
------------------------------------	------	---	---------

小特集：グローバル気候変動（Part I）

小特集「グローバル気候変動（Part I）」序説

.....山川修治・丸山茂徳・笠原順三	6	759-760	
大規模水循環と全地球ダイナミクス（論説）	大谷栄治	6	761-767
第四紀の水期サイクルと日射量変動（論説）	伊藤孝士・阿部彩子	6	768-782
陸域生態系の CO2 吸収と地球環境（論説）	及川武久	6	783-797
IPCC 第 4 次報告書の要点・解説（論説）	加藤央之	6	798-810
気候変動と乾燥地科学（論説）	篠田雅人	6	811-823
世界における降水量と降水特性の長期変化（論説）	遠藤伸彦・松本 淳・ 山本奈美・福島あずさ・赤坂郁美	6	824-835
歴史時代の気候変動に関する研究の展望（総説）	吉野正敏	6	836-850

小特集：土壌汚染—環境問題への地質学の役割—

小特集「土壌汚染—環境問題への地質学の役割—」はじめに

.....駒井 武・西澤 修・吉永秀一郎・笠原順三	6	851-852	
土壌汚染対策の課題と環境地質学の役割（総説）	駒井 武	6	853-863
地圏における重金属類の分布と岩石からの移行プロセスにおける化学形態に関する 基礎的検討（論説）	土屋範芳・狩野真吾・小川泰正・山田亮一	6	864-876
自然由来の重金属に起因する土壌汚染問題への地球科学的アプローチ（総説）	丸茂克美	6	877-891
自然起源の重金属等による環境への影響と対策（論説）	奥村興平・桜井國幸・中村直器・森本幸男	6	892-905
土壌中の自然浄化作用の促進に寄与する腐植物質の機能解明（総説）	福嶋正巳	6	906-914
地下圏微生物活動に対する難透水層の役割（総説）	竹内美緒	6	915-921
水平浄化壁による土壌浸透水の硝酸性窒素浄化技術（論説）	増岡健太郎・高畑 陽・ 須網功二・伊藤雅子・下村雅則	6	922-931
分級，比重選別，表面研磨等による重金属汚染土壌浄化実用技術の一例（短報）	二見達也	6	932-940

短 報

表 題	著 者	号	ページ
都市化，貧困および文化からみたケニアにおける HIV/AIDS 伝染の空間的パターン （英文）	ギギ モセス ムリミ	2	260-274
在日米軍横田基地所在地域における軍用機騒音問題	新井智一	2	275-286
近江盆地湖東平野の地下地質層序と堆積環境 —日野川～愛知川下流域におけるボーリング試料の解析から—	大久保茂子	5	627-642
タブレット PC を用いた高速マッピングシステムの構築とこれを用いた グランドトゥルースの取得—新潟県中越地方の積雪調査の例—	島村雄一・泉 岳樹・松山 洋	6	749-758

速 報

表 題	著 者	号	ページ
2007年新潟県中越沖地震 (M6.8) による首都圏の長周期地震動 (論説)	古村孝志・武村俊介・早川俊彦	3/4	576-587

平成 18 年度助成金・援助金報告

表 題	著 者	号	ページ
フィリピン, レイテ島の冷湧水性化石群集.....	間嶋隆一・加瀬友喜・河潟俊吾・ AGUILAR, Yolanda M.・萩野恭子・前田正雄	5	643-652
十和田火山後カルデラ期噴出物の高精度噴火史編年.....	工藤 崇・佐々木 寿	5	653-663
九十九里浜平野における相対海面変動の空間多様性—地中レーダーを用いた復元—	田村 亨・村上文敏・渡辺和明	5	664-672
シデコブシ・ハナノキ・ヒトツバタゴの自生地の地形と地質 (予報).....	糸魚川淳二	5	673-680
中央ネパール, カトマンドゥ・ナップの上昇機構—放射年代学的アプローチ—	在田一則・大平寛人	5	681-690
新潟県長岡市 (旧山古志村), 芋川の河岸段丘堆積物は土砂崩れダム (天然ダム) 堆積物か?.....	米山哲郎・柳田 誠・池田 宏・ 伊勢屋ふじこ・目代邦康・小玉芳敬・玉井英一	5	691-700
第 17 回国際堆積学会議報告.....	松本 良	5	701-707
国際研究会「第 8 回物理探査学会国際シンポジウム」報告	三ヶ田 均・稲盛隆穂・内田利弘・尾西恭亮・ 佐藤源之・真田佳典・柴田 武・須藤公也・ SONG, Yoonho・利岡徹馬・渡辺俊樹	5	708-713

地学クラブ講演報告

表 題	著 者	号	ページ
地下利用における ROCK MECHANICS の課題, 石油備蓄を例として.....	星野一男	2	287-293
Deep Subsurface Biosphere—地下に広がる生物圏—.....	北里 洋	5	714-720

東京地学協会第 10 回海外巡検報告

表 題	著 者	号	ページ
「メコン河とトンレサップ湖をたずねる」参加記.....	白尾元理	6	941-945

CD バックナンバーから古典論文の紹介

表 題	著 者	号	ページ
地学雑誌バックナンバー CD 作成の経緯・報告.....	江藤哲人	1	211-212
地学雑誌 第一集第一巻 創刊論説「地学雑誌発行ニ付地理学ノ意義ニ解釈ヲ下ス」 に感じる創刊時代の雰囲気.....	千歳壽一	1	213-214
地学雑誌 第一集第一巻「日本地質構造論」原田豊吉: 夭折した先駆者.....	小出 仁	2	294-296
地学雑誌 第一集第三巻 (明治 22 年 3 月 25 日発行) 「東京近隣の地質と水脈」(鈴木 敏): 地下水学事始め.....	長瀬和雄	5	721-724

書評・紹介

表 題	著 者	号	ページ
西川治: 地球人の地図思考—世界地図博物館創設を願って—.....	鈴木毅彦	1	215-216

日本地震学会地震予知検討委員会編：地震予知の科学……………西澤 修	2	297
GUBBINS, Davud : Time Serirs Analysis and Inverse Theory for Geophysicists (地球物理研究者のための時系列解析と逆問題)……………笠原順三	2	298-299
墓石部会地震調査研究編：お墓と地震と地盤 —被災墓地から学んだこと，まだ分からないこと— (実験映像 DVD 付)……………笠原順三	2	299-300
吉野正敏：歴史に気候を読む……………山川修治	2	300-302
福岡義隆：気圏環境工学—空気の汚れ，臭い，音を探る—……………山川修治	2	302-304
島津光夫著：日本の石の文化……………岡田博有	5	725-727
アームストロング，H.A. プレイジャー，M.D. 著，池谷仙之・鎮西清高訳： 微化石の科学……………猪郷久義	5	727-728
諏訪兼位著：科学を短歌によむ……………水谷伸治郎	6	946-947
全国地質調査業協会連合会および地質情報整備・活用機構共編： 日本列島ジオサイト地質百選……………佐藤 正	6	947-949
日本山岳会百年史編纂委員会編：日本山岳会百年史……………小泉武榮	6	949-951
鎌田浩毅著：火山噴火—予知と減災を考える……………小川勇二郎	6	951-952

□ 絵

表 題	著 者	号	ページ
日本の火山における山麓湧水の分類とその分布の特徴……………安形 康		1	
スイスアルプス Tansa OCT (Ocean Continent Transition : 海洋-大陸遷移帯) で 見られる大陸の断裂……………笠原順三		2	
首都圏直下型地震とその被害予測……………鈴木毅彦		3/4	
フィリピン，レイテ島の冷湧水性化石群集……………間嶋隆一・加瀬友喜・河潟俊吾・ AGUILAR, Yolanda M.・萩野恭子・前田正雄		5	
東京地学協会 2006 年度海外巡検「メコン河とトンレサップ湖をたずねる」……………白尾元理		6	

表 紙

表 題	著 者	号	ページ
葛飾北斎の浮世絵，俗称『波間の富士』(1831-1833 年頃)……………丸山茂徳		1	
1957～1958 年のカペリーニョ噴火跡と岩脈 (アゾレス諸島，ポルトガル)……………白尾元理		2	
東京湾上空，南側からみた東京中心部……………鈴木毅彦		3/4	
台湾 太魯閣峡谷……………白尾元理・清川昌一		5	
アンコール遺跡へ侵入する巨木……………白尾元理・荒木祐二		6	